

第57回

日本無菌生物 ノーバイオロジー学会総会

日程と抄録

PROGRAM & ABSTRACTS

The Fifty-seventh Annual Meeting of
The Japanese Association of Germfree Life and Gnotobiology

January 19 - 20, 2024
Tokyo

President *Motomichi Takahashi*

会 会 会	長 期 場	高橋 志達 2024年(令和6年)1月19日(金), 20日(土) 東京都北区王子 北とぴあ
-------------	-------------	--

お知らせ

1. 一般演題の演者と共同発表者は本学会員であることを要します。未入会の方は学会事務所または総会当日の受付へお申し込み下さい。
2. 参加受付は会場入口受付にて 1月19日(金) 13:00、1月20日(土) 9:00から行います(会場:北とぴあ 飛鳥ホール)。
3. 参加費は正会員 7,000円、学生会員 1,000円です。懇親会費は 3,000円です。会場受付でお支払いの上、お渡しする名札を胸にお付け下さい。
4. 記念写真は1月19日(金)シンポジウム終了後に撮影します。会場にいらっしゃる方全員のご参加をお願いします。機関誌「無菌生物」に氏名表をつけて掲載します。懇親会で大型プリントを回覧しますので、お名前を書き入れて下さい。
5. 懇親会は1月19日(金) 18:00から北とぴあ 17階レストラン「VIEW& KITCHEN QUAD17 (クアドイチナナ)」にて行います。ぜひご参加ください。
6. 一般演題は1題につき、発表8分、質疑応答2分です。時間厳守でお願いします。
7. プレゼンテーションはパソコンと液晶プロジェクターにて行います。USBメモリでファイルをご持参ください。その場合には Microsoft Power Point とさせていただきます。また Mac の場合は、大会事務局にご連絡ください。
8. 質疑、討論される際には、所属と氏名を明らかにしてください。
9. 「佐々木正五賞」は一般演題の中から優秀演題を選考します。授与は1月20日(土)特別講演終了後に行います。
10. 発表の方は、機関誌「無菌生物」にプロシーディングとして掲載する原稿を受付または学会事務所へ2月15日(木)までにご提出下さい。原稿執筆規定は、本冊子末尾に掲載されています。データの入った CD と A4 プリント 1部を提出してください。(原稿のご提出のない場合は本冊子の抄録を印刷します。)

第57回日本無菌生物ノートバイオロジー学会総会

会 長：高橋 志達（ミヤリサン製薬株式会社）

会 期：2024年（令和6年）1月19日（金），20日（土）

会 場：北とぴあ（〒114-8503 東京都北区王子1丁目11-1 TEL：03-5390-1100）

常任理事会、理事・評議員会 : 901 会議室

理事長講演、特別講演、シンポジウム、教育講演、一般演題 : 飛鳥ホール

記念写真撮影 : 飛鳥ホール

懇親会 : VIEW&KITCHEN QUAD17
(クアドイチナナ)

日 程：

1月19日（金）

11:00 12:00 13:00 13:30 14:00 14:50 15:20 15:30 16:00 17:30 18:00 19:30

常 任 理 事 会	理 事 ・ 評 議 員 会	開 場	開 会 の 辞、 総 会	一 般 演 題 I	教 育 講 演 I	休 憩	理 事 長 講 演	シ ン ポ ジ ウ ム	記 念 写 真 撮 影	懇 親 会
-----------------------	---------------------------------	--------	-----------------------------	-----------------------	-----------------------	--------	-----------------------	----------------------------	----------------------------	-------------

1月20日（土）

9:00 9:10 10:00 10:30 11:30 11:40

開 場	一 般 演 題 II	教 育 講 演 II	特 別 講 演	佐 々 木 正 五 賞 授 与 閉 会 の 辞
--------	------------------------	------------------------	------------------	--

連絡先：

総会会長 〒331-0804 埼玉県さいたま市北区土呂町 2-22-9
第57回日本無菌生物ノートバイオロジー学会総会 高橋志達
TEL：048-662-7161 FAX：048-667-3021
E-mail：jagg57@miyarisan.com

学会事務所 〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-12
公益財団法人実験動物中央研究所
日本無菌生物ノートバイオロジー学会事務所 小倉智幸
TEL 044-201-8520 Fax 044-201-8521
E-mail：jagg@ciea.or.jp

プログラム

1月19日（金）

11：00－12：00 常任理事会（北とぴあ 901 会議室）

12：00－13：00 理事・評議員会（北とぴあ 901 会議室）

13：00－ 受付開始（北とぴあ飛鳥ホール）

13：30－14：00 開会の辞 会長
総会議事

14：00－14：50 一般演題 セッション I
座長：林 篤史（ミヤリサン製薬株式会社）

1. 無菌ヒト肝キメラマウスの作製

○野津量子，富山香代，高橋利一
（公益財団法人実験動物中央研究所）

2. 授乳期の慢性鼻腔炎症に誘導される腸内細菌叢の一過性及び長期的変動

○小牧すずほ¹，大崎敬子²，石井さなえ³
（¹杏林大学大学院保健学研究科 ²杏林大学医学部感染症学
³杏林大学保健学部臨床検査技術学科）

3. *C. albicans* の増殖、菌糸形成、バイオフィルムおよび上皮細胞接着に対するヒト腔由来乳酸菌の阻害効果

○高野知憲¹，工藤逸美²，松本麻未²，岡 健太郎²，高橋志達²，國島広之¹
（¹聖マリアンナ医科大学感染症学講座 ²ミヤリサン製薬株式会社研究開発本部研究部）

4. ビオチン摂取が認知機能関連物質の産生に与える影響の解析

○吉川智貴， Afifah Z. Agista，大崎雄介，駒井三千夫，白川 仁
（東北大学大学院農学研究科栄養学分野）

5. 無菌マウスを用いた真性ビオチン欠乏モデルにおける炎症反応と T 細胞応答の解析

○大西拓人¹，津田真人¹，岡田 開¹，大崎雄介²，白川 仁²，駒井三千夫²，細野 朗¹
（¹日本大学生物資源科学部食品生命機能学研究室
²東北大学大学院農学研究科栄養学分野）

14：50－15：20 教育講演 I

座長：安藤 潔（東海大学）

血液がん治療と細菌叢

鬼塚真仁
（東海大学血液腫瘍内科）

1月19日（金）つづき

15：30－16：00 理事長講演

座長：高橋志達（ミヤリサン製薬株式会社）

ノートバイオロジーと感染症研究

神谷 茂
（杏林大学名誉教授）

16:00－17:30 シンポジウム「無菌生物を用いた宿主－微生物間の相互作用研究」

座長：平山和宏（東京大学大学院農学生命科学研究科獣医公衆衛生学教室
／附属食の安全研究センター）

1. 無菌マウスを用いた *Mycoplasma pneumoniae* 感染モデルの開発

田口晴彦
（杏林大学保健学部免疫学研究室）

2. 疾患の予防と制御のためのマイクロバイオーームモジュレーター

金 倫基
（慶應義塾大学薬学部・創薬研究センター）

3. 免疫系に注目した宿主と微生物間の相互作用についての無菌生物を用いた解析

細野 朗
（日本大学生物資源科学部）

17：30－18：00 記念写真撮影 （北とぴあ飛鳥ホール）

18：00－19：30 懇親会 （北とぴあ VIEW&KITCHEN QUAD17）

1月20日(土)

9:10-10:00 一般演題 セッションII

座長：米澤英雄 (東京歯科大学微生物学講座)

6. CBM588による抗腫瘍免疫応答の誘導と機序の解明

○北原秀悟, 丹羽みずほ, 山田裕貴, 工藤逸美, 林 篤史, 高橋志達
(ミヤリサン製薬株式会社研究開発本部)

7. ペプチド資化性を有するブタ小腸内細菌の単離と同定

○早川陽平, 大坪和香子
(東北大学大学院農学研究科動物食品機能学分野)

8. MPS マウスを用いたヘリコバクターピロリ感染に関連する消化管内常在細菌叢の解析

○北条 史¹, 米澤英雄², 岡 健太郎³, 高橋志達³,
藏田 訓⁴, 神谷 茂³, 三戸部治郎⁵, 大崎敬子⁵
(¹杏林大学大学院医学研究科共同研究施設部門実験動物施設部門
²東京歯科大学歯学部微生物学講座 ³ミヤリサン製薬株式会社中央研究所
⁴杏林大学保健学部臨床検査技術学科微生物学部門 ⁵杏林大学医学部感染症学教室)

9. 無菌コモンマーマセットの繁殖の検討

○岡原則夫, 植野昌未, 井上貴史
(公益財団法人実験動物中央研究所)

10. 繁殖母豚への酪酸菌飼料添加物が、子豚の離乳後の腸内環境に与える影響評価

○工藤逸美¹, 森合修也², 扇 隆介¹, 小野田 尚², 篠原良太², 高橋志達¹
(¹ミヤリサン製薬株式会社研究開発本部研究部 ²フィード・ワン株式会社 研究所)

10:00-10:30 教育講演II

座長：藏田 訓

(杏林大学保健学部臨床検査技術学科微生物部門)

無菌動物飼育における基盤整備と新たな実験系開発について

小倉智幸
(公益財団法人 実験動物中央研究所)

10:30-11:30 特別講演

座長：白川 仁

(東北大学大学院農学研究科食品天然物化学講座栄養学分野)

炎症性腸疾患病態における腸内細菌の役割

鎌田信彦
(ミシガン大学医学部消化器内科 大阪大学免疫学フロンティア研究センター)

11:30-11:40 「佐々木正五賞」表彰 閉会の辞